



**Hewlett Packard
Enterprise**

サーバー製品 RDXリムーバブル ディスク編

システム構成図

2024年11月14日



RDX リムーバブル ディスク製品概要

HPE RDX リムーバブル ディスク バックアップはユーザーによる難しい作業を極力削減し、初心者にも簡単にバックアップ設定、運用ができるように設計された小規模オフィス、SOHO 向けディスク バックアップ装置です。持ち運び可能な専用のディスク カートリッジは、1m の高さからの落下にも耐えられるように設計されています。RDX メディアを外部保管する事で、災害対策にも対応します。RDX ドライブは RDX メディアの下位、上位互換性があり、必要に応じて RDX メディアを追加することで、将来のデータ拡張にも柔軟に対応します。

テーブル トップ型

製品名	RDX+ USB 3.0 ドッキング ステーション (外付型)
モデル	RDX+ 500、RDX+ 1TB、RDX+ 2TB、RDX+ 3TB、RDX+ 4TB
製品番号	C8S07B
ボディカラー	ジャックブラック
インターフェイス	USB 3.0*1
形状	テーブルトップ型
非圧縮時容量	320 GB (RDX320)、500 GB (RDX500)、1 TB (RDX1TB)、2 TB (RDX2TB)、3 TB (RDX3TB)、4 TB (RDX4TB)
圧縮時容量(2:1)	640 GB (RDX320)、1 TB (RDX500)、2 TB (RDX1TB)、4 TB (RDX2TB)、6 TB (RDX3TB)、8 TB (RDX4TB)
非圧縮時最大転送速度	360 GB / 時*1
圧縮時最大転送速度(2:1)	720 GB / 時*1
電源	USB バスパワー方式、AC 100-240 V*2
消費電力(平均値/最大値)	3.6 / 5 W
サイズ(H×W×D)	52×110×178 mm
重量	540 g
OS サポート	Windows Server 2022、Windows Server 2019、Windows Server 2016 (WSS*3)、Windows Server 2012 R2 (WSS*3)、Windows Server 2012 (WSS*3)、Windows Server 2008 R2 (x64、WSS*3)、Windows 10、Windows 8.1、Windows 8、Windows 7、Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86、x64)、7 (x64)以降、SUSE Linux Enterprise Server 10,11 (x86、x64)、12 (x64)以降
仮想化サポート	VMware vSphere 6.5、Hyper-V、Linux KVM

*1：USB 3.0 の性能で使用するためには、接続するサーバーに USB 3.0 のポートが必要となります。USB 2.0 ポートでサーバーと接続する場合は、USB 2.0 で動作します。

*2：AC アダプターは付属しておりません。(オプション販売終了)

*3：WSS = Windows Storage Server

* その他のバックアップ ソフトウェアの対応については、下記 SPOCK サイトを参照ください。

「SPOCK (Single Point of Connectivity Knowledge)」(<http://www.hpe.com/storage/spock>)

SPOCK Home > Data Protection Solutions > Go Connect Tape and RDX information >

RDX Removable Disk Backup System: Hardware & Software Compatibility

内蔵型

製品名	RDX USB 3.0 ドッキング ステーション (内蔵型)
モデル	RDX320、RDX500、RDX1TB、RDX2TB、RDX3TB、RDX4TB
製品番号	C8S06A
インターフェイス	USB 3.0*1
形状	内蔵型
非圧縮時容量	320 GB (RDX320)、500 GB (RDX500)、1 TB (RDX1TB)、2 TB (RDX2TB)、3 TB (RDX3TB)、4 TB (RDX4TB)
圧縮時容量(2:1)	640 GB (RDX320)、1 TB (RDX500)、2 TB (RDX1TB)、4 TB (RDX2TB)、6 TB (RDX3TB)、8 TB (RDX4TB)
非圧縮時最大転送速度	360 GB / 時*1
圧縮時最大転送速度(2:1)	720 GB / 時*1
サイズ(H×W×D)	42×147×171 mm
重量	635 g
OS サポート	Windows Server 2022、Windows Server 2019、Windows Server 2016 (WSS*3)、Windows Server 2012 R2 (WSS*3)、Windows Server 2012 (WSS*3)、Windows Server 2008 R2 (x64、WSS*3)、Windows 10、Windows 8.1、Windows 8、Windows 7、Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86、x64)、7 (x64)以降、SUSE Linux Enterprise Server 10,11 (x86、x64)、12 (x64)以降
仮想化サポート	VMware vSphere 6.5、Hyper-V、Linux KVM

*1：USB 3.0 の性能で使用するためには、接続するサーバーに内部 USB 3.0 ポートが必要となります。USB 2.0 ポートでサーバーと接続する場合、または 1U USB ラックマウント キットと接続する場合は、USB 2.0 で動作します。1U Generic Rack Mount Kit と接続する場合は、USB 3.0 で動作可能です。

*2：WSS = Windows Storage Server

* その他のバックアップ ソフトウェアの対応については、下記 SPOCK サイトを参照ください。

「SPOCK (Single Point of Connectivity Knowledge)」(<http://www.hpe.com/storage/spock>)

SPOCK Home > Data Protection Solutions > Go Connect Tape and RDX information >

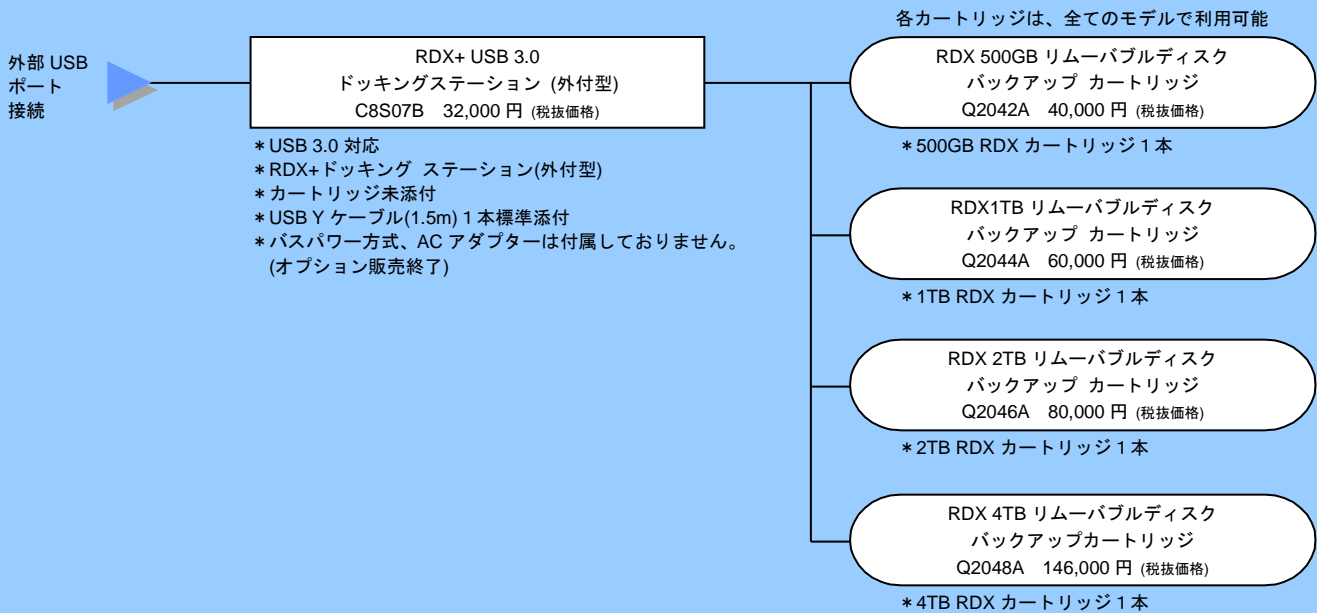
RDX Removable Disk Backup System: Hardware & Software Compatibility

サーバー製品 システム構成図 (RDX リムーバブル ディスク編)

RDX リムーバブル ディスク



テーブルトップ型 RDX+リムーバブル ディスク(USB 接続)



- ◆RDXのサポート サーバーは下記 SPOCK サイトを参照ください。
「SPOCK (Single Point of Connectivity Knowledge)」 (<http://www.hpe.com/storage/spock>)
SPOCK Home > Data Protection Solutions > Go Connect Tape and RDX information >
RDX Removable Disk Backup System: Hardware & Software Compatibility
- ◆ラックに搭載する場合は、ラックの棚板に外付型を置いてご利用いただくか、または内蔵型を 1U Generic Rack Mount Kit (BC029A) に搭載し
利用してください。
- ◆RDX+は USB 3.0 ポートに接続することを推奨します。
- ◆USB 3.0 の性能で使用するためには、接続するサーバーに USB 3.0 のポートが必要となります。USB 2.0 ポートでサーバーと接続する場合は、USB 2.0
で動作します。
- ◆RDX+ドライブは USB ポートから電力を供給可能であるため、外部電源アダプターは付属していません。
- ◆ProLiant サーバーでは、USB 3.0 ポート/USB 2.0 ポート接続のどちらの場合でも、動作検証を行っていますが、
ドライブへの電力供給不足を避けるため、基本的に 2 ポート接続でのご利用をお薦めします。
USB 3.0 の 1 ポート接続でも、電源 LED およびカートリッジ動作 LED が緑色で点灯する場合はご利用頂けます。
- ◆RDX+に標準添付の USB Y ケーブルは、サーバー側には USB 3.0 コネクタ×1 (通信/給電)、USB 2.0 コネクタ×1 (給電)を備えています。
USB 3.0 コネクタをサーバーの USB ポートに接続して十分な電力が供給されない場合は、USB 2.0 コネクタもサーバーの USB ポートに
接続します。カートリッジが挿入された RDX+が、付属の USB Y ケーブルを使用してホストに接続され、十分な電力がホストから供給されている
場合は、以下ようになります。
・電源 LED およびカートリッジ動作 LED が緑色で点灯しています。
・RDX+がホストによって検出されます。(たとえば、RDX+が Windows のデバイスマネージャーに表示されます。)
もし LED のいずれかが緑色で点灯しない場合、または RDX+がホストによって検出されない場合は、別途 AC アダプターが必要です。
外部 AC アダプターは HPE では販売終了済みであり、現在提供はしていません。
必要な場合は、以下マニュアルに記載の要件を満たす AC アダプター(社外品)を別途ご用意ください。
https://support.hpe.com/hpesc/public/docDisplay?docLocale=en_US&docId=c03447521en_us&page=connecting_the_power_and_usb_cables.html
Connect the power cable を参照

内蔵型 RDX リムーバブル ディスク(USB 接続)

サーバー内蔵

内部
USB ポート
接続



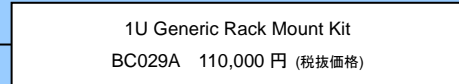
* USB 3.0 対応 RDX ドライブには内部標準 USB ポート接続用のみ標準添付

ラック搭載

サーバー背面
外部 USB
ポート
接続



- * 1U Generic Rack Mount Kit の RDX 内蔵用ドライブ対応
- * 1U Generic Rack Mount Kit 背面に取り付ける
パネル付き専用 USB ケーブル
- * 2m **USB 3.0** Type A ケーブル
- * RDX ドライブ毎にケーブルが必要
- * USB ケーブルは、サーバー背面の USB ポートへの
接続を推奨



- * USB 接続 RDX、SAS 接続 Ultrium 内蔵用ドライブ用
1U ラックマウント キット
- * 任意のドライブを 2 台まで搭載可能
- * RDX ドライブと Ultrium ドライブの**混在搭載可能**
- * 内蔵するドライブの接続タイプに合わせ、ドライブ毎に
専用の USB または SAS ケーブルが必要
- * HPE 製ラック シリーズ、racksystem/e に対応した
長さ調節可能な(58-86cm)ラックレール キット標準添付
- * 停電時の自動電源回復機能に対応

- ◆RDX のサポート サーバーは下記 SPOCK サイトを参照ください。
「SPOCK (Single Point of Connectivity Knowledge)」(<http://www.hpe.com/storage/spock>)
SPOCK Home > Data Protection Solutions > Go Connect Tape and RDX information >
RDX Removable Disk Backup System: Hardware & Software Compatibility
- ◆RDX ドライブを内蔵可能なサーバーについては、各サーバーのシステム構成図を参照してください。
- ◆ラックに搭載する場合は、内蔵型を 1U Generic Rack Mount Kit (BC029A) に搭載し利用してください。
- ◆1U Generic Rack Mount Kit には 100V 用 NEMA5-15P 電源コード(3.6m)、200V 用 C13-C14 電源コード(200V PDU、UPS 用 3m)各 1 本標準添付
- ◆USB 3.0 の性能で使用するためには、接続するサーバーに内部 USB 3.0 ポートが必要となります。USB 2.0 ポートでサーバーと接続する場合、または
1U USB ラックマウント キットと接続する場合は、USB 2.0 で動作します。1U Generic Rack Mount Kit と接続する場合は、USB 3.0 で動作可能です。
- ◆1U Generic Rack Mount Kit (BC029A) は、RDX ドライブのほか、SAS 接続のテープドライブを搭載可能です。テープドライブについては、単体テープ
ドライブ編システム構成図を参照してください。

内蔵型 RDX リムーバブル ディスク(USB 接続) (続き)

RDX USB 3.0
ドッキング ステーション (内蔵型)
C8S06A 48,000 円 (税抜価格)

- * USB 3.0 対応
- * カートリッジ未添付

各カートリッジは、全てのモデルで利用可能

RDX 500GB リムーバブルディスク
バックアップ カートリッジ
Q2042A 40,000 円 (税抜価格)

- * 500GB RDX カートリッジ 1 本

RDX 1TB リムーバブルディスク
バックアップ カートリッジ
Q2044A 60,000 円 (税抜価格)

- * 1TB RDX カートリッジ 1 本

RDX 2TB リムーバブルディスク
バックアップ カートリッジ
Q2046A 80,000 円 (税抜価格)

- * 2TB RDX カートリッジ 1 本

RDX 4TB リムーバブルディスク
バックアップカートリッジ
Q2048A 146,000 円(税抜価格)

- * 4TB RDX カートリッジ 1 本

- ◆ RDX のサポート サーバーは下記 SPOCK サイトを参照ください。
「SPOCK (Single Point of Connectivity Knowledge)」 (<http://www.hpe.com/storage/spock>)
SPOCK Home > Data Protection Solutions > Go Connect Tape and RDX information >
RDX Removable Disk Backup System: Hardware & Software Compatibility
- ◆ RDX ドライブを内蔵可能なサーバーについては、各サーバーのシステム構成図を参照してください。
- ◆ ラックに搭載する場合は、内蔵型を 1U Generic Rack Mount Kit (BC029A) に搭載し利用してください。
- ◆ 1U Generic Rack Mount Kit には 100V 用 NEMA5-15P 電源コード(3.6m)、200V 用 C13-C14 電源コード(200V PDU、UPS 用 3m)各 1 本標準添付
- ◆ USB 3.0 の性能で使用するためには、接続するサーバーに内部 USB 3.0 ポートが必要となります。USB 2.0 ポートでサーバーと接続する場合、または 1U USB ラックマウント キットと接続する場合は、USB 2.0 で動作します。

設置サービス



インストレーション サービス

HPE インストレーション/スタートアップ サービス

製品名 / 対象製品	製品型番	税抜価格	サービス内容
インストレーション ハードウェア設置 標準時間 テーブルトップ型 RDX+ リムーバブル ディスク用	U2090E	35,000 円	- 外付テープドライブ/テープオートローダー ハードウェア設置 - 対象 : RDX/DAT/AIT/DLT/SDLT/Ultrium ドライブ(外付型)/ DAT オートローダー/ラックマウント型テープドライブキット(1U)/ 3U ラックマウント型テープドライブエンクロージャ/ 1/8 テープオートローダー
<p>◆インストレーション サービス受付時間 : HPE インストレーション サービスを購入後、サービスを当社受付先までお申込みいただく必要があります。 月曜～金曜/8:45～17:30(休日および年末年始を除く) 受付時間以降のお申込み分につきましては翌営業日受付扱いとさせていただきます。</p> <p>◆平日(月～金 : 8:45～17:30)以外にサービス実施を希望される場合、時間外作業料金が必要です。別途お問い合わせください。</p> <p>◆詳細は右記 Web サイトを参照してください。 http://h50146.www5.hpe.com/services/cs/availability/ins/</p>			

保守サービス



保証アップグレード

標準保証

- ◆ハードウェア標準保証は、以下のようになります。
 - ・RDX ドッキングステーション(外付型) および RDX ドッキングステーション(内蔵型) : 3年間のリモート方式での修理 (パーツ保証) やカスタマーセルフリペア (CSR) による修理ができなかったサービスイベントに関するオンサイト保証サービス
 - ・RDX メディア : 3年間パーツ保証
- 保証内容の詳細については、右記の保証規定を参照ください。 <https://www.hpe.com/info/storagewarranty>
- ◆期間延長をご希望の場合には、HPE 保守サービスを以下よりご購入ください。
 - なお、付属するカートリッジならびにオプションのデータ カートリッジは、HPE 保守サービスの対象外です。

外付型 RDX 用 HPE Tech Care Basic

- ・標準保証の内容を 3~5 年間の 4 時間対応 標準時間にアップグレードします。
 - 4 時間対応 標準時間 :
 - ・受付/障害診断時間 : 月曜日~金曜日 8:45-17:30 (祝日および年末年始を除く)
 - ・オンサイト作業 : 17:30 までに電話を受けた案件は原則 4 時間対応
- ・単品および本体に付属されているカートリッジ メディアは、保守サービスの対象外です。
- ・内蔵型 RDX ドライブ用の保守サービスは、搭載したサーバーまたは 1U Generic Rack Mount Kit (BC029A)用保守サービスに準じるため、内蔵型 RDX ドライブ用の保守サービスはありません。

サービス名	対象製品番号	型番	税抜価格
HPE Tech Care Basic 4H 3 年 HPE RDX ディスク バックアップシステム (外付型)用	C8S07B	H11W8E	15,200 円
HPE Tech Care Basic 4H 5 年 HPE RDX ディスク バックアップシステム (外付型)用		H11W9E	25,800 円

- ◆お客様登録申請はハードウェア製品本体購入後、速やかに完了していただく必要があります。
- ◆本サービスの提供期間は製品本体購入日より数えて 3 年間、4 年間、5 年間となります。(製品本体購入日が保証開始日となります)
- ◆オンサイト サービスおよび 24 時間 7 日間オンサイト サービスのご提供地域および応答時間に関しては地理的制限等があります。また、原則としてオンサイト サービスが提供できる地域は、弊社が定めております離島などサービス拠点から遠隔地への出張とならない場合のみと限らせていただきます。対応可能地域については右記 Web サイトを参照ください。 https://www.hpe.com/jp/onsite_areamap
- ◆オンサイト対応可能地域以外のお客様は、弊社サービス拠点まで製品をお持ち込みいただき、修理完了後にお引取りいただくか、もしくは別途有償にてオンサイト サービスを承ります。

1U ラックマウント キット用 HPE ハードウェア向け保守サービスについては次頁を参照ください。

1U ラックマウント キット用 HPE ハードウェア向け保守サービス

対象製品名	対象製品番号	サービス製品名	サービスオプション	年数	サービス製品番号	税抜価格
1U Generic Rack Mount Kit	BC029A	1U ラックマウント キット用	HPE Tech Care Essentia	3年	H07L3E	226,500 円
				4年	H07L4E	310,600 円
				5年	H07L5E	394,800 円
			HPE Tech Care Basic	3年	H07P3E	172,200 円
				4年	H07P4E	231,900 円
			5年	H07P5E	303,600 円	
RDX USB 3.0 ドッキングステーション (内蔵型)	C8S06A	サーバー用、1U ラックマウント キット用の保守サービスに準じるため、 個別の型番はありません。 サーバー用、1U ラックマウント キット用の保守サービスを購入ください。				

- ◆1U ラックマウント キット用 HPE Tech Care Basic は、標準保証の内容を 3~5 年間の 4 時間対応 標準時間にアップグレードします。
(単品および RDX 本体に付属するカートリッジ メディアは保守サービスの対象外です。)
 - ・受付/障害診断時間：月曜日～金曜日 8:45～17:30 (祝日および年末年始を除く)
 - ・オンサイト作業：17:30 までに電話を受けた案件は原則 4 時間対応
- ◆1U ラックマウント キット用 HPE Tech Care Essential は、アドバンスド ソリューション センターのエキスパート エンジニア チームによる
障害切り分け支援に加え、潜在的な問題を回避するための技術情報を定期的に提供します。
 - ・受付/障害診断時間：24 時間 7 日間 (年中無休)
 - ・応答時間：原則 4 時間対応 (ハードウェア製品の対応の場合)
- ◆1U ラックマウント キット用 HPE ハードウェア保守サービスは、サーバー製品本体に対して同年数、同サービスレベルのハードウェア サービスを
購入することを強く推奨します。
- ◆内蔵型 RDX ドライブは、サーバー本体筐体または 1U Generic Rack Mount Kit (BC029A) に組み込む場合、個別のハードウェア保守サービスは不要です。
- ◆お客様登録申請はハードウェア製品本体購入後、速やかに完了していただく必要があります。
- ◆本サービスの提供期間は製品本体購入日より数えて 3 年間、4 年間、5 年間となります。(製品本体購入日が保証開始日となります)
- ◆オンサイト サービスおよび 24 時間 7 日間オンサイト サービスのご提供地域および応答時間に関しては地理的制限等があります。
また、原則としてオンサイト サービスが提供できる地域は、弊社が定めております離島などサービス拠点から遠隔地への出張とならない場合のみと
限らせていただきます。対応可能地域については右記 Web サイトを参照ください。 https://www.hpe.com/jp/onsite_areamap
- ◆オンサイト対応可能地域以外のお客様は、弊社サービス拠点まで製品をお持込みいただき、修理完了後にお引取りいただくか、もしくは
別途有償にてオンサイト サービスを承ります。

HPE サービス クレジット

当社規定のプロアクティブ サービス メニューから、お客様に必要なサービスを選択し、自由に組み合わせることができるプリペイド式のサービスパッケージです。

トレーニングを積んだ経験豊富なエンジニアによる、お客様の障害事前予防を支援するための数多くのプロアクティブ サービスメニューを用意しており、ご購入いただいたクレジット数に応じてサービスの選択が可能です。

当社のリモート クレジット アドバイザーはお客様のサービス メニューの選択を支援します。

サービス メニューの詳細は、右記 Web サイトの選択可能なサービス メニューをご確認ください。 <https://www.hpe.com/jp/support-credit>

サービス提供時間：月曜日～金曜日／8:45～17:30

* 祝祭日および年末年始（12/30 ～ 1/3）を除く

* リモート クレジット アドバイザーの窓口対応時間は標準業務時間に準じます。

* 上記時間外にプロアクティブ サービスを提供する場合 1.5 倍のクレジットが必要です。

保守サービス製品名	型番	税抜価格	サービス内容
HPE サービスクレジット 1 年間 10 クレジット	U7EN6E	282,000 円	1 年間に 10 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 1 年間 30 クレジット	U7EP0E	846,000 円	1 年間に 30 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 3 年間 30 クレジット	U7EN7E	813,000 円	3 年間に 30 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 3 年間 90 クレジット	U7EP1E	2,439,000 円	3 年間に 90 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 4 年間 40 クレジット	U7EN8E	1,062,000 円	4 年間に 40 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 4 年間 120 クレジット	U7EP2E	3,186,000 円	4 年間に 120 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 5 年間 50 クレジット	U7EN9E	1,300,000 円	5 年間に 50 クレジット分のサービスを選択可能
HPE サービスクレジット 5 年間 150 クレジット	U7EP3E	3,900,000 円	5 年間に 150 クレジット分のサービスを選択可能

* この表内の価格は税抜価格です。